

相馬市教育振興基本計画 2017（ダイジェスト版）

策定方針

本市の子どもたちは、東日本大震災及び福島第一原子力発電所事故を経験しており、相馬市で将来生活することに不安を感じている子どもたちが少なくありません。

また、平成28年度に実施した市民アンケートの、中・高校生対象の質問項目では、「地元で就職を希望する」と答えた者は約26%、さらに、「将来的に相馬に戻りたい」と答えた者は約45%という結果になっています。

この状況を改善し、本市の将来を担う子どもたちを育成するためには、相馬への「郷土愛」を育むことを基盤として、震災や原発事故の経験を生かした防災教育や放射線教育を実施し、防災や放射線に関する正しい知識や判断力を身に付けさせるとともに、子どもたちが将来の目標を達成するために必要な資質や能力を育成していくことが必要です。

そこで、市教育委員会は、地域社会の教育資源や教育力を活用した、地元企業・誘致企業への見学学習・職場体験によるキャリア教育や、「御仕法」・民謡の学習など本市の歴史・伝統文化の学習を位置づけた各校の教育課程の編成、及び郷土学習用小学校社会科副読本「ふるさと相馬」の活用、子ども民謡教室の設置などを通して学校の取組を支援することで、子どもたちの「郷土愛」を育んでいくこととしました。

また、各学校の学力向上などの教育課題を解決するため、校長のリーダーシップの下に策定した、各学校の事業実施に必要な取り組みを支援する、創意工夫支援事業の実施に加え、5名のICT支援員を配置し、教師のICT機器活用の指導力向上に努め、子どもたちが将来の目標を達成するために必要な学力を身に付けさせます。

さらに、震災後、心のケアが必要な子どもたちが少なくないことから、PTSD（心的外傷後ストレス障害）等への対応のため、PTSD等緊急時対策委員会を設け、関係機関と連携し学校等へ必要な支援を行い、子どもたちの心のケアに努めていきます。

基本理念

「地域づくりを支え心豊かに力強く生き抜くひとづくり」

○安心な子育て環境の整備と心豊かなひとづくり

1. 子育て環境の整備
2. 人間形成の基礎を培う幼児教育の充実
3. 生き抜く力を育む学校教育の充実

○地域の文化を守り心豊かに生き抜くひとづくり

1. 生涯学習推進体制の充実
2. 芸術文化の振興と文化財の保存、活用
3. 青少年の健全育成活動の充実
4. 男女共同参画社会づくりの推進
5. 地域間交流の推進
6. スポーツ・レクリエーション活動の充実

基本目標

▽学校教育

1. 健全な心身の基礎を培う幼児教育の充実
2. 生き抜く力を育む学校教育の充実
3. 教育環境の充実

▽生涯学習

1. 生涯学習推進体制の充実
2. 青少年健全育成活動の充実
3. 男女共同参画社会づくりの推進
4. ボランティア活動の充実
5. 地域間交流の推進
6. 公民館活動の推進
7. 図書館機能の充実

▽文化

1. 芸術文化事業の拡充や芸術文化団体等の育成支援
2. 市史編さん事業
3. 市民会館・文化振興の拠点
4. 歴史資料収蔵館及び郷土蔵の活用

▽体育・スポーツ

1. スポーツ各種団体との連携と組織の強化
2. スポーツ施設環境の充実

基本計画

▽学校教育

1. 幼児教育の充実
2. 学校教育の充実
3. 教育環境の充実

▽生涯学習

1. 生涯学習推進体制の充実
2. 青少年の健全育成活動の充実
3. 男女共同参画社会づくりの推進
4. ボランティア活動の拡充
5. 地域間交流の推進
6. 公民館活動の推進
7. 図書館機能の充実

▽文化

1. 芸術文化の振興
2. 文化財の保存・活用
3. 文化施設等の利活用促進

▽体育・スポーツ

1. 生涯スポーツの振興
2. 指導者の育成・確保
3. スポーツ施設の維持管理と利活用の促進